慈恵医大葛飾医療センター（青戸病院）

今年度中に放射線がん治療 いよいよ再開

～区民のみなさんと存続求める署名などにとりくんで～

8月4日、日本共産党葛飾区議団は、和泉なおみ都議といっしょに東京慈恵会医科大学葛飾医療センターを訪れ、伊藤敬夫事務部長らと懇談、放射線ガン治療の進捗状況などについて意見交換をしました。

和泉なおみ都議は「皆さん喜んでいます。心からお礼申し上げます」と感謝の意をしめし、この間の経過についてうかがいました。

伊藤事務部長からは、2階を渡り廊下でつないだ3階建ての建物はすでに6月30日に完成し、2階のガン治療のための外来科学療養室はすでに使用が開始されているとの説明がありました。

1階の放射線治療室は、現在機械の設置をしているところ、今後東京都や原子力安全技術センターなどの審査を受けたうえで8月末には調整作業など試運転をおこない、1月を目標として年度内には実施できるようにとりくんでいるということです。どんどんすすめるよりも、医療事故が無いようにすすめていきたいと話していました。

機械は、エレクタ社の最新機器とのことでした。

手術、外来、放射線という急性期医療ができるのは2次医療圏の中でここだけ、将来は、東京都独自のガン拠点病院に指定されるようにとりくんでいきたいとも語っていました。

病院へのアクセス改善へ、各方面からのバス路線の整備について要望がだされました。

和泉なおみ都議と区議団
慈恵医大にて事務部長と懇談

プレミアム商品券 即日完売

葛飾区は、プレミアム商品券の発行を計画し、販売初日の7月25日即日完売しました。今年3月末の補正予算で組まれたもので、1万円で1万2千円分の買い物券、うち4千円分は区内量販店でも利用でき、8千円分は登録した一般商店でのみの利用というものです。全体では、6億4千8百万円の商品券が区内で流通することになります。使用期限は年内です。

日本共産党区議団は、機会あるごとにこのプレミアム商品券の実施を提案してきました。今年の3月の議会では、来年以降も実施するよう求めました。

公共施設のあいつぐリストラ計画

区役所建替えだけは特別扱い

青木区政は、昨年度2つの保健センターについて、存続を求める区民の声に背を向け廃止しました。

しかし、今年度から始まった出産・子育て応援事業は、身近な所に保健師がいて相談機会を増やすことが妊娠、出産、子育てに重要として国が予算措置をしました。廃止には道理がありません。

さらに、9月議会で廃止を狙っている施設があります。

新小岩憩い交流館

5年前に利用率20％未満となり廃止の方向が決められましたが、その後、利用率が21・4％となり廃止の根拠はなくなっています。

新小岩児童館

子育て支援施設のニーズが高く学童保育クラブに転用するとしていますが、子どもの居場所となる児童館を廃止するのはニーズにこたえるものではありません。

教育資料館

大正14年に建てられた区立水元小学校を復元したもので、都内に残る唯一の木造校舎として区の文化財に指定されています。当時の授業風景、教科書や学用品の展示、昭和17年4月18日、東京初空襲の際の機銃弾とその弾痕が残され、葛飾の教育の歴史や戦争の恐ろしさに向き合い考えることができる重要な教育施設です。

社会体育会館

会議室の利用率は、4～5割であり廃止の対象ではありません。

どの施設も区民にとってかけがえのない施設ばかりで、廃止の根拠がありません。また災害時に避難所となる学校建替え計画もあいまいなままです。

一方、400億円をかけての区役所建替えは、聖域扱いです。

民意を無視する青木区政の姿勢は、安倍政権の暴走と似ています。

憲法違反の戦争法案は廃案に!!

区議会でも自公は推進

区議会第二回定例会に、安全保障法制＝戦争法案について「国民の合意のないまま、採決すべきではない」という趣旨の請願が提出されました。

所管の総務委員会では、自民、公明の反対5、共産、民主、葛飾の賛成4、本会議では表のような結果でした。

この問題では、自民党出身の元区議会議長が戦争法反対を表明するなど、元都議会議員や元区議会議員にも反対運動に参加する動きが広がりつつあります。

参議院でも議論がすすみ、区民が危険さを理解すればするほど、戦争反対の声がさらに大きな流れとなっていくでしょう。

会派	賛否
共産	○
自民	×
公明	×
政葛	○
民主	○
梅田	※○
小林	※×
水摩	※○
村松	※×

○は賛成、×は反対。※は無所属議員。

消費税増税ストップ!
日本共産党

日本共産党
葛飾区議団だより
●葛飾区立石５-13-１区役所内控え室
●電話03（5654）8520　●Fax03（5698）3839
●e-mail　aaf23300@pop06.odn.ne.jp
●発行責任者：中村しんご
2015年８月

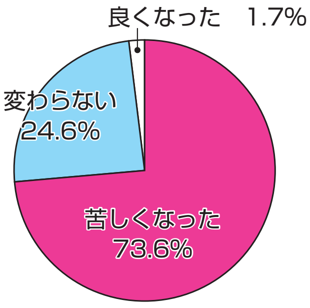
アンケートへのご協力ありがとうございました

　今年もとりくんだ「区民アンケート」、区民のみなさんから約１５００通もの回答が寄せられました。集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。
　また、このアンケートで寄せられたご意見・ご要望などに関しても関係機関に届け、実現したものや、ひきつづき検討課題になっているものもあります。
　これからも、区民のみなさんの声を大切に議会活動にとりくんでまいります。

1　くらしについて

⑴このごろ、あなたのくらしはどうなりましたか？

イ	良くなった	１.７％
ロ	苦しくなった	７３.６％
ハ	変わらない	２４.６％



くらしが苦しくなった７３.６％

「くらしが苦しくなった」が７３.６％と多く、その理由が税金や各種保険料などで、区民の一番身近な自治体である葛飾区がその値上げをしている。これこそあらためるべき！

⑵『苦しくなった』とお答えの方にうかがいます。その主な原因は何ですか？　※複数回答可

A　収入が減った

イ	給与	１４.６％
ロ	事業収入	５.６％
ハ	年金	３８.０％
ニ	その他	７.０％

B　支出が増えた

イ	税金	２７.１％
ロ	健康保険、介護保険等の保険料	４０.１％
ハ	公共料金（電気、ガス、水道電話）	４２.２％
ニ	家賃	５.２％
ホ	ローン返済	２.９％
ヘ	医療費	２６.９％
ト	介護保険利用料	８.２％
チ	教育費	５.７％
リ	育児費	２.６％
ヌ	その他	９.２％

⑶消費税８％増税の家計への影響はどうですか？

イ	ある	７６.８％
ロ	ない	５.８％
ハ	その他	２.８％

⑷消費税１０％増税はどうお考えですか？

イ	賛成	８.６％
ロ	反対	６７.３％
ハ	その他	９.０％

消費税の再増税反対

2　介護保険について

⑴介護をすべき人が身近にいますか？

イ	本人	５.６％
ロ	同居の家族	１２.５％
ハ	別居している家族	１５.６％
ニ	いない	５２.５％

⑵現在の保険料をどう思いますか？

イ	高い	５４.７％
ロ	妥当	１５.３％
ハ	安い	０.７％
ニ	その他	１２.２％

過半数が「保険料が高い」

過半数を超える人が「保険料が高い」と答えている。また、介護をすべき人が身近にいないが半数を超えている。対策の強化が求められている。

3　仕事について

※お勤めと回答された方のみの集計

⑴職場での仕事についてどう思いますか？

イ	働きがいがある	２５.６％
ロ	ふつう	５２.７％
ハ	きつい	２１.６％

⑵給料に満足していますか？

イ	満足	１１.５％
ロ	安いと思うが納得	３７.０％
ハ	少ない	３５.０％
ニ	生活できない	７.４％
ホ	最低賃金以下	２.０％
ヘ	その他	７.２％

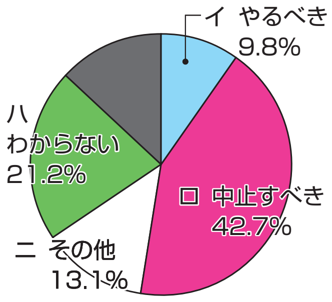
⑶働き方（働かせ方）について

イ	特に問題ない	４２.２％
ロ	疑問がある	２３.１％
ハ	長時間労働	１１.８％
ニ	きつすぎる	６.０％
ホ	ブラック企業だとおもう	７.６％
ヘ	その他	９.３％

4　区役所建替えについて

⑴１０年後までの区役所建替えについてどう思いますか？

イ	やるべき	９.８％
ロ	中止すべき	４２.７％
ハ	わからない	２１.２％
ニ	その他	１３.１％



⑵区役所本館より古い学校の建替えについて

イ	区役所よりも先に行うべき	４９.３％
ロ	区役所のほうが優先	２.６％
ハ	同時にすべき	７.６％
ニ	修理を行えば後でよい	１３.４％
ホ	その他	１１.２％

区役所建替えをやるべきはわずか９.８％

建替えすべきは１割にも満たず、４割を超える区民が中止すべきと答えている。そして区役所よりも学校の建替えを優先すべきと５割の区民が言っている。

5　区政について

⑴区政で力を入れてもらいたいことはなんですか？

１位	高齢者福祉	４９.１％
２位	医療	３７.３％
３位	子育て支援	３１.８％
４位	防災対策	２７.５％
５位	教育	２２.２％

高齢者福祉がいちばんなのに…

いまでも、一人あたりの老人福祉費は２３区で最低レベルにある。

生活法律相談

区内で週に１〜２回の割合で生活法律相談を行っています。
（事前に連絡をお願いします。）

第三水曜日
中村しんご区議
０９０（８６８６）２６７１

第二木曜日
三小田准一区議
０９０（８０４０）１１８１

第四水曜日
中江秀夫区議
０９０（２１７６）５７５６

第三金曜日
おりかさ明実区議
０９０（３５２４）６７１９

第一水曜日
天野ゆうや区議
０８０（５４６２）１１００